

# 天皇制裁判の現在地

## 靖国神社と政教分離

1946年11月3日、「朕」による「御名御璽」によって日本国憲法は公布され、その1条～8条で天皇の地位や役割が定められました。敗戦後も天皇制の是非をめぐる「国民の総意」は問われることはなく、天皇裕仁への怒り、天皇制への違和感を持ち続けていた日本の津々浦々に住む人々は、司法の場で粘り強く天皇制を問うてきました。

とりわけ靖国神社への公式参拝や、天皇の即位・大嘗祭への多額の公金支出、あるいは靖国神社への合祀など、政教分離の原則と信教の自由を踏みにじる「慣行」に対しては、繰り返し裁判で問われてきました。戦後80年となる2025年は、「即位礼・大嘗祭違憲訴訟」、「京都・主基田抜穂の儀違憲訴訟」が最高裁に上告され、韓国の遺族による「ノー！ハプサ(合祀)三次訴訟」は9月に新たに提訴されています。

これまでの天皇制を問う裁判はどのように闘われ、司法はどのように判断してきたのでしょうか。「天皇制裁判」を学びなおすセミナーに、ぜひご参加ください。

**日時：2026年2月11日(水・休) 14:00～16:30**

**お話し：井堀 哲さん**

**会場：wam オープンスペース(定員40名/予約・先着順)**

**参加費：1000円(wam会員。非会員は1200円)**



\*オンラインは翌日夕方以降のオンデマンド配信(1か月)になります。

お申し込みは左記二次元コードからGoogleフォームで、wam事務局にメールをくださればURLをお送りします。会場参加のみ電話での申し込みも可能です。

### 【ゲスト紹介】 いぼり・あきら

小泉靖国参拝違憲訴訟、安倍靖国参拝違憲訴訟、ノー！ハプサ(合祀)一次訴訟、即位大嘗祭違憲訴訟等の代理人を歴任し、ノー！ハプサ三次訴訟(2025年9月19日提訴)でも中心的な役割を担う。中央大学を卒業して2002年に弁護士登録、2015年にシャローム法律事務所を設立。平和を作り出すこと、そのために権力と闘う姿勢を堅持しつつ、ユーモアあふれる語り口に定評がある。



主催：アクティブ・ミュージアム「わたしの戦争と平和資料館」(wam)  
東京都新宿区西早稲田 2-3-18 AVACOビル 2F 〒169-0051  
t 03-3202-4633 f 03-3202-4634 wam@wam-peace.org

# wam セミナー 天皇制を考える

wam は、「女性国際戦犯法廷」(2000年、東京)から20年の節目にあたって、2020年9月から天皇由来の「祝日」のうち4日間を「祝わない」ために開館することにしました。天皇の戦争責任・植民地支配責任を問い、天皇制を維持してきた責任を見つめなおすために、タブーなく天皇制について議論できる「場」をつくっていきます。

## ■これまでのセミナー

### 第1回 2020年11月3日

テーマ：叙勲・お言葉・思いやり…天皇と「国民」を結ぶもの—「明治節」に考える—  
お話：池田浩士さん(京都大学元教員)

### 第2回 2021年2月11日

テーマ：桜の国の悲しみ、菊の国への抗い—「紀元節」に伝えておきたいこと  
お話：石川逸子さん(詩人)

### 第3回 2021年2月23日

テーマ：「歌会始」が強化する天皇制—序列化される文芸・文化  
お話：内野光子さん(歌人)

### 第4回 2021年4月29日

テーマ：「昭和の日」に記憶する天皇の戦争責任—近年の研究成果から学ぶ  
お話：山田朗さん(明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)

### 第5回 2021年11月3日

テーマ：近代天皇と家族の表象  
お話：北原恵さん(大阪大学元教員)

### 第6回 2022年2月11日

テーマ：近代天皇制がつくってきた差別—水平社宣言から100年を機に考える  
お話：黒川みどりさん(静岡大学教員)

### 第7回 2022年4月29日

テーマ：天皇と戸籍  
お話：遠藤正敬さん(早稲田大学台湾研究所非常勤次席研究員)

### 第8回 2022年11月3日

テーマ：撃ちてし止まむ！  
お話：池田浩士さん(京都大学元教員)

### 第9回 2023年2月11日

テーマ：天皇制と仏教  
お話：源淳子さん(仏教・ジェンダー研究)

### 第10回 2023年4月29日

テーマ：植民地責任から問う—靖国神社、合祀の罪(準備編)  
映画上映：『あんにょん・サヨナラ』(監督：金兌鎰、共同監督：加藤久美子/2005年/107分)  
アフタートーク：南相九さん(東北アジア歴史財団研究政策室長)

### 第11回 2023年5月25日

テーマ：植民地責任から問う—靖国神社、合祀の罪  
お話：李熙子さん(太平洋戦争被害者補償推進協議会代表)

### 第12回 2023年11月3日

テーマ：日本の近現代史からみる—天皇制と勲章  
お話：栗原俊雄さん(毎日新聞専門記者)

### 第13回 2024年2月11日

テーマ：「国民」が支える象徴天皇制  
なぜ天皇制に終止符が打てないのか  
お話：伊藤晃さん(千葉工業大学元教員)

### 第14回 2024年4月29日

テーマ：女のからだと天皇制—墮胎罪と「不良な子孫」の出生防止  
お話：大橋由香子さん(フリーライター・編集者)

### 第15回 2024年11月3日

テーマ：「皇国史観」はどう作られたか—文部省の思想統制政策と歴史家の責任  
お話：長谷川亮一さん(立教大学日本学研究所研究員)

### 第16回 2025年2月11日

テーマ：天皇のお金—明治から戦後まで  
お話：加藤祐介さん(一橋大学大学院専任講師)

### 第17回 2025年4月29日

テーマ：沖縄と天皇制—疑似天皇制に振り回される女性たち  
お話：宮城晴美さん(沖縄女性史家)

### 第18回 2025年11月3日

テーマ：在日朝鮮人と天皇制—指紋押捺拒否の闘いから  
お話：崔善愛さん(ピアニスト)

## 会員になりませんか？

●友の会年会費：3,000円 ●維持会員年会費：10,000円

会員にはニュースレター(年3回)のほかイベント案内などを逐次お知らせします。  
維持会員は入館料無料。各種セミナーや刊行物の割引もあります。

郵便振替口座番号：00110-2-579814

口座名称：「わたしの戦争と平和人権基金」係

**wam**  
アクティブ・ミュージアム

わたしの戦争と平和資料館  
women's active museum on war and peace

東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F 〒169-0051  
T:03-3202-4633 F:03-3202-4634 E:wam@wam-peace.org  
URL: https://wam-peace.org

開館時間：金・土・日・月 13:00~18:00

2月11日、2月23日、4月29日、11月3日は「祝わない」ため開館

休館日：火・水・木・祝日(天皇制由来の上記4日を除く)

※時間外の団体来館はご相談ください。  
※展示入れ替え期間と年末年始は休館となります。

入館料：18歳以上 500円  
18歳未満 300円  
小学生以下 無料

※障害のある方の付き添いは無料です。

